

日本語教育能力検定試験【前期】対策講座



将来日本語教師を志望しているみなさん

日本語教師として日本語学校で働くには以下の3つの条件のうちいずれかを求められることがほとんどです。

(2021年6月現在)

- ① 大学・または大学院で日本語教員養成課程の主専攻または副専攻修了
- ② 日本語教育能力検定試験に合格
- ③ 四大卒以上で、日本語教師養成講座で420時間以上の講座を修了

都留文科大学では、①の副専攻で日本語教員養成課程を学ぶことができます。それに加えて②もあると、日本語学校への就職活動をする際に有利になります。

都留文科大学では、夏休みに「日本語教育能力検定試験」の対策講座を開く予定です。夏休みの対策講座では、主に過去問を解くこととその解説が中心になります。

今回、**夏休みの対策講座とは別に**前期も対策講座を開きます。前期の対策講座では日本語教育能力検定試験の出題範囲の中で特に音声分野を扱います。講義が中心となります。

開講日時：7/2（金）、7/9（金）、7/16（金）、7/30（金）

1時限目（9：10～10：40）全4回

場所：都留文科大学 3303 教室（3号館3階 CALL 教室）

受講費：無料

担当：語学教育センター 高橋雅子

申込方法：以下のサイト、または右のQRコードから申し込む

<https://forms.office.com/r/QvNSzwBbiZ>

申し込み締め切り：6月30日（水）午前11時まで

※資料の準備の都合上、必ず申し込みをしてください。

受講条件：

- ・大学のメールアドレスでやり取りができる者
- ・講座開講までに以下の参考書を購入できる者
ヒューマンアカデミー『日本語教育教科書 日本語教育能力検定試験 完全攻略ガイド 第4版』翔泳社

<https://www.seshop.com/product/detail/19986>

この参考書は夏休みの対策講座でも使用します。

- ・マスクをして受講できる者
- ・検定試験を受験した場合、合否結果と点数を報告できる者

※ 合否結果と点数は以下の目的で使用します。それ以外の目的では使用しません。また、個人情報保護されます。

- ① 来年度の対策講座の実施内容の参考
- ② 都留文科大学全体としての合格率

以上です

合格に向けて一緒にがんばりましょう

